

第2回

緑の募金

東日本大震災復興支援 チャリティコンサート

in 西日本



日時：2014年

6月7日(土)

〈第一部〉

10:30-13:30

アマチュアバンド

〈第二部〉メインステージ

13:30-15:00

熊谷さん、雨谷さん、上田さんステージ

〈第三部〉

15:00-

シェアタイム

場所：ATC海辺のステージ

(屋外 O'sパーク中央) 入場無料

〈アクセス〉地下鉄中央線「コスモスクエア」駅乗り換え
ニュートラム「トレードセンター前」駅下車直結



雨谷 麻世さん



上田 正樹さん



熊谷 育美さん

ええやん！

大阪から東北へ

緑のチャリティコンサート



「緑の募金」は、東日本大震災地域の森林整備・緑化等を、(公社) 国土緑化推進機構への中央交付金を通じて支援します。



公益財団法人 大阪みどりのトラスト協会

共催：公益社団法人国土緑化推進機構 近畿地区緑化推進協議会（京都府、滋賀県、奈良県、兵庫県、三重県、和歌山県）

後援：大阪商工会議所 アジア太平洋トレードセンター株式会社 協力：東洋木材新聞

緑の募金 東日本大震災復興支援 チャリティコンサート in 西日本

Guest Profile



雨谷 麻世

amagai mayo

魂を揺さぶる究極のクリスタル・ヴォイス！

「その声に触れられるなら命と引き換えにしてもいいというほどの一瞬を垣間見せる」（レコード芸術誌より 喜多尾 道冬）
東京藝術大学声楽科卒業。川崎市名誉文化大使。96年より「子ども」と「環境」をテーマにチャリティコンサートを続け、
オリジナルソング『僕にできること』が小学5年生の音楽教科書に採用。（教育芸術社）
「スペシャルオリンピックス」「愛知万博」、「NHK 歌謡チャリティコンサート」「徹子の部屋」「NHK ラジオ深夜便」等に出演。
『第61回全国植樹祭』では天皇陛下の御前で君が代を独唱。新曲「未来（ゆめ）をのせて～はやぶさの軌跡」（JAXA 名誉教授の的川泰宣作詞）が、フジテレビ「とくダネ！」で紹介される等、注目のソプラノ歌手。また、自身が作詞した「木を植えよう～いのちの森～」が、国土緑化運動の応援ソングとなっている。



上田 正樹

ueda masaki

1974年、伝説のスーパー・バンド「上田正樹とサウス・トゥ・サウス」を結成し、当時のバンドブームの頂点に立つ。その後ソロとなりソウルフルなヴォーカルと独特的なステージで根強いファンを獲得すると共に、コンスタントにアルバムを発表する。年間実に多くのステージをこなす一方で、B.B.KING、ジュニアウェルズ、クルセイダーズといった世界的に有名なアーティストとの競演も果たしており、現在の日本の音楽業界においてワン・アンド・オンリーのポジションに立ち続けている。最近は「同じ情緒を共有できる」アジアの様々なトップ・アーティスト達とコラボレーションしており、インドネシア、マレーシアでヒット・チャート1位を獲得するなどインターナショナルなアルバム・セールスでも注目される、唯一の日本人シンガーである。



熊谷 育美

kumagai ikumi

宮城県気仙沼市出身・気仙沼市在住のシンガーソングライター。日本のメロディと、自然に囲まれ暮らすからこそ描ける楽曲の世界は、彼女の美しい故郷「気仙沼」を映すかのように、花鳥風月を愛でる心と、誰もが共感出来る普遍的な愛で満たされています。「初めて聴いたはずなのに、どこか懐かしく優しい」と、感じることができます。シングル「雲の遙か」は2011年3月10日に完成、翌3月11日、彼女は地元気仙沼で未曾有の大地震と大津波、そして大火災に遭遇しました。かろうじて高台の自宅に避難しなきを得ましたが、大好きな街のことや犠牲になった多くの方々のことを思うと、歌うこともピアノを弾くこともできない日々が続きました。しかし、地元の人たちの応援もあり、気仙沼の風景を封じ込めてきた自分の作品をうたい続けることが、自分の役割と強く感じるようになり音楽活動を再開しました。また、被災地だけではなく全国各地から「雲の遙か」は自分たちにとっての応援歌であり心のよりどころになっていますという言葉が、彼女をさらに奮い立たせています。



公益財団法人 大阪みどりのトラスト協会

<http://www.ogtrust.jp/>

〒559-0034 大阪市住之江区南港北2丁目1番10号 ATCビルITM棟11F西 TEL 06-6614-6688 FAX 06-6614-6689